

# 広川町立図書館へ行こう!

〒0943-32-1163 広川町立図書館 ☎0943-32-1163



## ■今月のおすすめの本



「前向きに生きる」ことに疲れたら読む本  
南 直哉 / 著  
アスコム



雨はあした晴れるだろう  
三浦 綾子 / 著  
三浦綾子記念文化財団



大人になるって  
どういうこと?  
神内 聡 / 著  
くもん出版



祭  
小川 直之 / 監修  
パイインターナショナル



英語でお悔やみ  
申し上げます  
ジェームス・M.バードマン / 著  
ペレ出版



一冊でわかる鎌倉時代  
大石 学 / 監修  
河出書房新社



とりあえず、素人っぽく見えないデザインの  
コツを教えてください!  
ingectar-e / 著  
インプレス



気温が1度上がると、  
どうなるの?  
K.S.シュライバー / 文  
西村書店



ねこの町の小学校  
小手鞠 るい / 作  
講談社



ヤマネコとアザラシ  
ちょうさだん  
五十嵐 美和子 / 作・絵  
PHP 研究所

## ■図書館夏まつり 2022

- 日時 7月16日(土)  
第1部 13:00～13:30 「おはなし会」  
第2部 14:00～15:30 「プチ・シアター」
  - 場所 町民交流センター「いこっと」
  - 定員 先着80人(第2部)
- ※入場無料、申し込み不要

## ■ビブリオバトル in HIROKAWA

- 日時 9月10日(土)、14:00～
- 場所 町民交流センター「いこっと」2階大研修室
- 定員 発表者5人、観戦者約30人
- 申込締め切り 7月31日(日) (先着順・事前申込制)

## ■7月のおはなし会 [場所・読み手]

- 2日(土) 10:30～11:00 児童向け [お話しの森・きらら]
- 13日(木) 10:30～11:00 乳幼児向け 「かっちゃんこ」  
[ハグハグ・絵本コンシェルジュ]
- 17日(日) 10:30～11:00 児童向け  
[お話しの森・たまてばこ]

やっぱり図書館へ行こう!

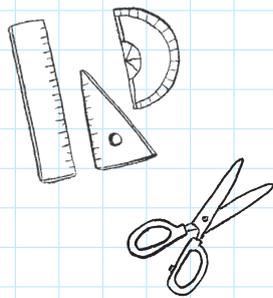
### vol.28 図書館は生きている!?③

図書館の様子や仕組みをお伝えします

図書館の本の配置は全く変わらないように見えるかもしれませんが、実は少しずつ変わっています。町立図書館では本を探しやすくするため、①パソコン関連の書籍を中央展示場の横に、②育児関連の書籍を絵本の書架のそばに、③ディズニー関係の本をブックポスト横に、④昔話を絵本の書架の並びに、⑤人気の児童書籍を児童メイン展示近くになど、テーマ毎に集めて配架しました。これを「別置」といい、似たような本を探すときに便利です。どこにどんな本が別置になっているか、探してみるのも面白いと思います。

## ■7月の休館日

- 4日(月)・7日(木)・11日(月)・19日(火)・25日(月)
- 毎週(月)・第1(木)が休館、(月)が祝祭日の場合は翌日以降の直近の平日が休館



# 学校教育

町内小学校  
の取り組み  
をご紹介します

☎教育委員会事務局学校教育係 ☎0943-32-0093

## 豊かな自然とたくさんの本に囲まれた上広川小学校

上広川小学校 猪口正亮 校長

初めて勤務する広川町。毎日新鮮な出会いや学びがある、豊かな自然とたくさんの本に囲まれた上広川小学校。199人の子どもたちと一緒に、こんな学校をめざします。

### ●校訓「自立・共生」

「人権・同和教育」と「特別支援教育」を基盤に、自分でできることを増やしなが、周りの人・周りの環境と共に生きていく力を育みます。

### ●図書館教育

読書や学習、情報収集の場としての機能を持つ図書館を生かし、学習や生活を充実させます。

### ●「伝え合う」を大切に

思いを言葉で伝え合える仲間を広げます。そして、自分や周りのよさを認め合い、弱音を出し合い、誰もが安心できる学校をつくりま。

### ●支える体制づくり

家庭や地域、学校の「子どもを見守り育む大人のつながり」をさらに太くします。そして、「やっぱり学校っていいな、楽しいな」と感じる学校を子どもたちと一緒につくっていきます。



## 全校児童数 705 人を強みとする中広川小学校

中広川小学校 塚本保代 校長



20年ぶり2度目の赴任となります。再び元気いっぱいの子どもたちとの出会いに胸が高鳴ると共に、歴史ある学校の校長として気が引き締まる思いです。

全校児童 705 人という多さは本校の強みです。たくさんの出会いがある中で、そこには生きる上で大切な学びの機会が多く存在します。

「人の思いに気づく力」「それを受けてじっくりと考える力」そして「実行できる力」を教育活動や関係性の中で培

ていきたいと考えます。そのための、職員一体となった強固なチームづくりも私の大切な役目です。

コロナ禍において、多くの学びの機会を奪われま。しかし、命の大切さを実感しながら変化に応じる力をつけてきた子どもたちです。この経験は必ず今後の人生の糧になると信じています。

地域の皆さまにお支えいただき、人とつながりながら逆境を乗り越えていくたくましい子どもたちの育成をめざし、1日1日を大切に紡いでいきたいと思

## 約 140 年の歴史と伝統を誇る下広川小学校

下広川小学校 安達幸子 校長

町内で1番早く創設された、木の香り漂う校舎の下広川小学校では、現在 249 人の児童が学校生活を送っています。

教育目標「夢や希望をもち、知・徳・体の調和のとれた子どもの育成」達成のため、全職員で教育活動に取り組んでいます。

知…子どもたちが「わかった、できた」と思ってくれるような授業づくりに努めています。正しい児童理解に基づいた教材研究など、実践的な研修を行っています。

徳…挨拶『立礼』の奨励や人間関係の醸成に努め、子どもたちの心の変化を見逃さない体制づくりをしています。

また、一人ひとりの子どもの心をしっかりと把握するために「教育相談週間」を設け、心理専門家のアドバイスを生かしなが心のケアの充実に努めています。

体…外遊びの励行、授業づくりの充実を図っています。特に本校独自の取り組みである「下広オリンピック」では、筋力や柔軟性などの課題に対して児童が主体的に取り組めるように工夫をしています。

